

平成23年度第1回経営協議会 議事要旨

日時	平成23年5月23日（月）14時00分～14時50分
場所	事務棟第一会議室
出席者	山本学長，和田理事，大矢理事，奥田副学長，片桐委員， 鎌田委員，齊藤委員，作田委員
欠席者	井上委員，榊原委員
陪席者	中村理事，池田監事

議事に先立ち，山本学長から，報告事項「監事（業務監査担当）の交代について」を追加する旨，報告が行われた。

続いて，前回（3月17日）開催の平成22年度第6回経営協議会の議事要旨の確認が行われた。

審議事項

1. 平成24年度概算要求について

山本学長から，平成24年度概算要求について，学内照会を行った結果，審議資料1にあるとおり各学科等から要求があった旨，説明がなされた。

続いて，内容について，施設費以外については財務課長から，又，施設費については施設課長から，それぞれ審議資料1に基づき，説明がなされた。

次いで，山本学長から，学内からの要求については，この後の役員会の意見等を踏まえ，また今後の文部科学省の方針や他大学の動向等を勘案した上で，調整を行う必要があるため，要求事項や要求順位等については，学長に一任願いたい旨，提案がなされた。

引き続き，審議が行われ，原案どおり承認された。

承認後，学長から，本件については，本日開催の役員会に附議し，承認された後，7月上旬までに文部科学省に提出することになる旨，説明がなされた。

報告事項

1. 平成23年度会計監査人の選任について

山本学長から，平成23年度会計監査人の選任について，日程の関係から，4月25日（月）に監事の同意を得て，5月12日（木）に文部科学大臣に対し，新日本有限責任監査法人の選任依頼を行った旨，報告がなされた。

詳細については，財務課長から，報告がなされた。

2. 遊休資産等利用計画検討WGでの検討結果について

和田理事（総務・財務担当副学長兼務）（遊休資産等利用計画検討WG座長）から、遊休資産等利用計画検討WGでの検討結果について、報告資料2に基づき、報告がなされた。

【和田理事（総務・財務担当副学長兼務）報告要旨】

- ・中期計画の平成22年度計画において、「遊休資産についてワーキンググループを立ち上げ、検討する」ことになっており、また会計検査においても国立大学法人の資産の有効活用について指摘を受けていることから、平成23年1月31日開催の本会議において、学長の下に遊休資産等利用計画検討WGを設置したことを報告したところである。この度、検討結果がまとまり、報告書を学長に提出したので、検討結果について報告するものである。
- ・遊休資産のうち、緑1丁目26番の宿舎については土地があまり広くなく、公道で分断されていることから利用価値が少なく、売却の方向で検討することとした。
- ・緑1丁目24番の宿舎については土地面積も十分あり、将来的に学生寮の建設や、職員宿舎の建て替え用地として利用可能であることから、確保することとした。
- ・入船宿舎は大学から離れており、駐車スペースがなく、土地面積も狭く新たな利用計画が見あたらないため、売却の方向で検討することとした。
- ・入居率が低い新光町宿舎については、留学生も含めた学生への経済的支援の一環として、一部を改修して共用の学生寮として活用することについて、学生委員会と連携して検討することとした。
- ・しかし、学生の入居希望がない場合は、現在入居中の職員については緑1丁目4階建て宿舎へ転居の協力を要請し、入居者がいなくなった段階で、売却を含めて再検討することとした。
- ・過去5年の稼働率が10%程度の緑が丘荘については、稼働率を上げる方策のひとつとして、案内ホームページをより利用しやすいように改善することとした。また、延泊者のために、洗濯機・乾燥機を設置することとした。
- ・緑が丘荘は、平成23年度は百周年事業の関連で稼働率が上がると想定されるが、平成24年度以降については、稼働率の様子を見ながら、改めて検討することとした。
- ・なお、今後、新たに設置された施設委員会において、WGでの検討結果に基づいた方針に従い、具体的な対応を行っていきたいと考えている。

なお、本件に関連して、意見交換等が行われた。

【意見交換の主な内容等】

- ・ 緑1丁目にある他の宿舎の入居状況を、お知らせ願いたい。
- ・ 資料に記載している宿舎の他に4階建ての宿舎が2棟あり、32戸ある内、5戸が空き室となっている。
- ・ 宿舎については、昔は入居率が高かったが、今では、宿舎の老朽化が進んだこと、若手職員のニーズに合わない等の理由により、宿舎に入居する人が少ない状況にある。
- ・ 宿舎等の国有財産を売却する場合、国立大学法人移行前には、国に財産を返却する必要があったかと思うが、国立大学法人移行後の手続きはどうなっているのか。
- ・ 宿舎等を売却する場合には、まずは公的な再利用を目的として、地方自治体等と協議することになるが、適当な案件がなければ、一般競売にかけられることになる。

3. 小樽商科大学創立百周年記念募金受付状況について

山本学長から、平成23年4月末現在の小樽商科大学創立百周年記念募金受付状況について、報告資料3-1「本学の創立百周年記念募金受付状況」及び報告資料3-2「緑丘会の創立百周年記念募金受付状況」に基づき、報告がなされた。

4. 監事（業務監査担当）の交代について

山本学長から、監事（業務監査担当）の交代について、報告がなされた。

5. 最近のトピックスについて

山本学長から、本学の最近の動向について、報告資料5（本学関係の新聞記事の抜粋）に基づき、報告がなされた。

【特に取り上げられたトピックス】

- ・ 12日から国公立大2次後期試験・不正防止に大学ピリピリ
- ・ 小樽商大100周年「輝光寮」が完成
- ・ 道内5大学、物資搬送
- ・ 道内への留学 中止相次ぐ
- ・ 入学式・応援団(P17, P18)
- ・ ダイキン工業次期社長 十河正則氏
- ・ 伊藤整 文学賞 受賞者決まる
- ・ 新社長 日本AEパワーシステムズ 大石準一氏
- ・ 横断幕で100周年PR 実行委 商店街などに掲示

6. その他（次回の会議について）

山本学長から、次回の経営協議会については、6月20日（月）14時から開催する予定である旨、発言があった。

以 上